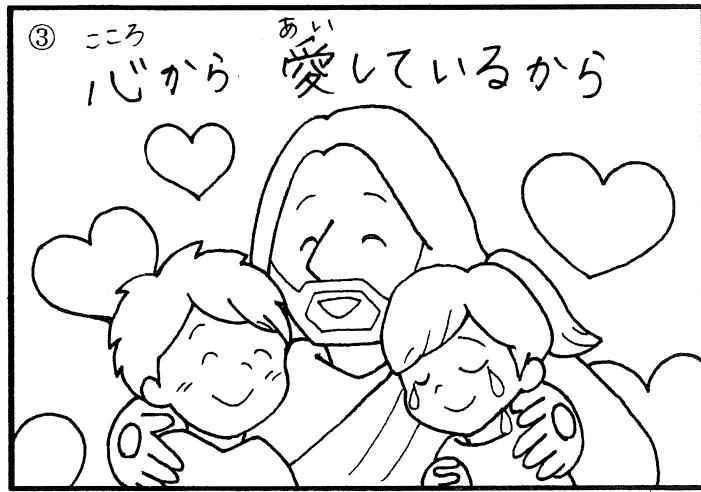
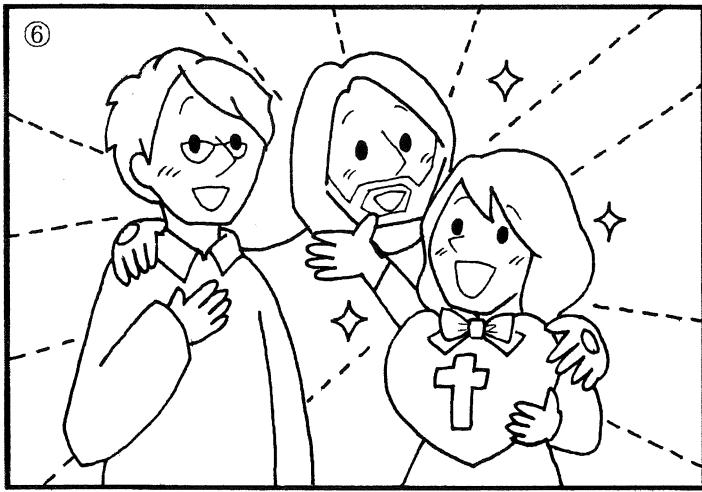


4月5日 「永遠の希望と喜び」 マタイ 28・1~10

1. 絶望が喜びに変えられた。
2. 辛い体験の後、十字架にかかったイエス様。
3. 罪をそのままにしておくなら、罪はあなたを苦しめます。
4. 悲しみのどん底に突き落とされた、婦人たちとヨセフ。
5. イエス様の復活。
6. よみがえりのイエス様の命によって、希望と喜びを頂いた男の子。

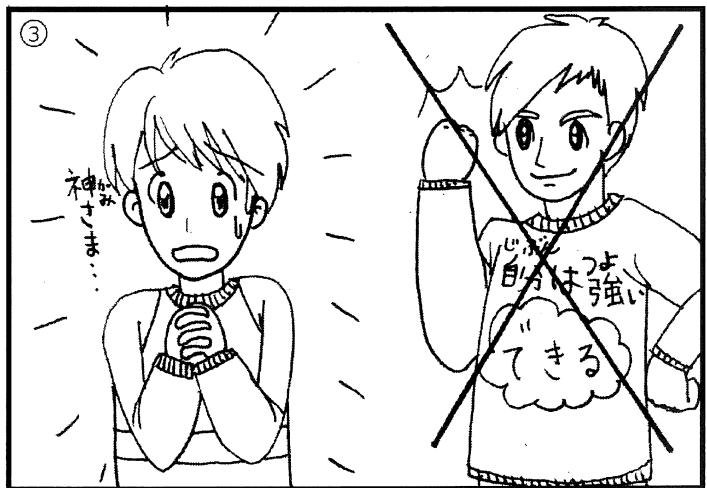
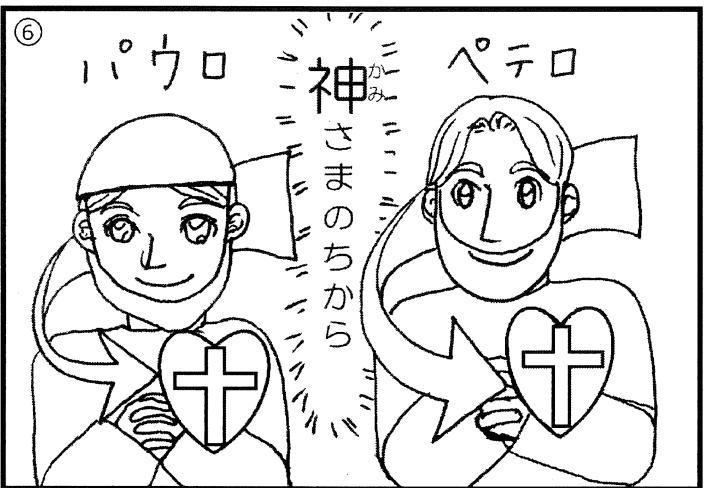
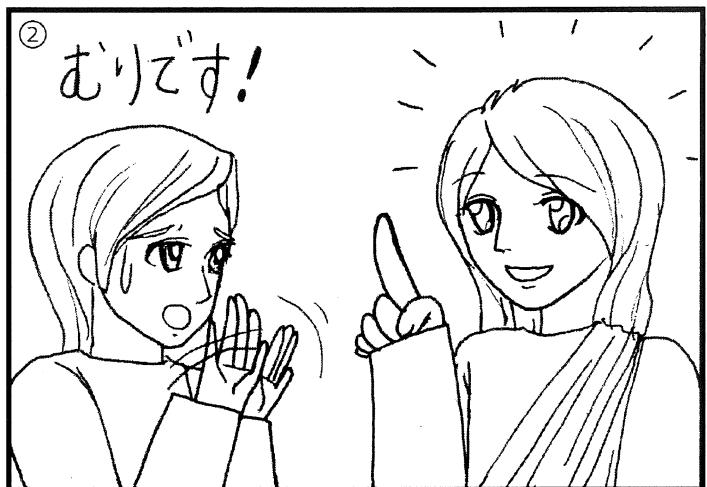
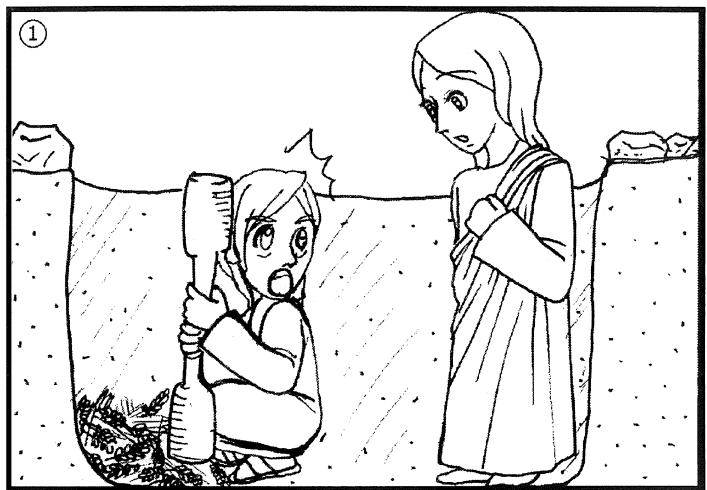
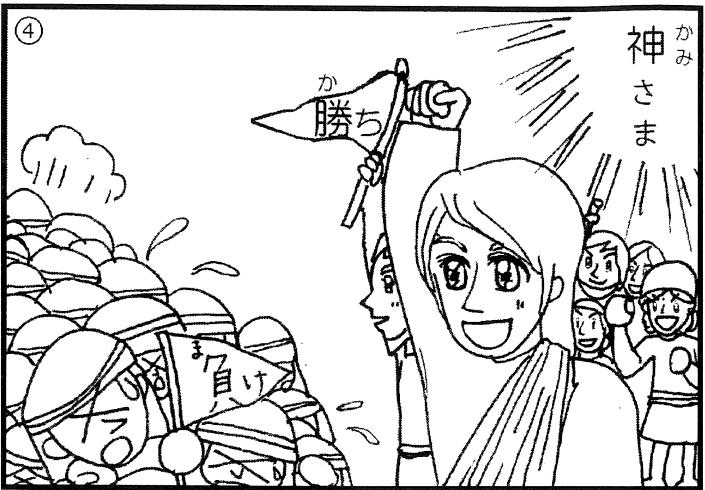
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月12日 「一緒にいてくださるイエス様」 マタイ 28・16~20

1. 友だちが、「これからずっと友達でいようね」と言ってくれた。
2. 「いつも一緒にいるよ」と言ってくださるイエス様。
3. みんなを心から愛しているイエス様。
4. 罪に苦しむわたしたちを自由にするために、イエス様は十字架にかかり、復活してくださった。
5. イエス様の大宣教命令。
6. イエス様と共に、喜んでイエス様のことを伝えることができる。

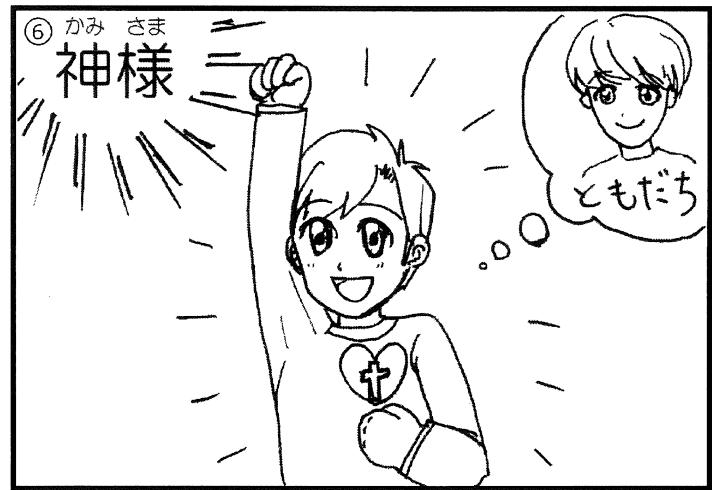
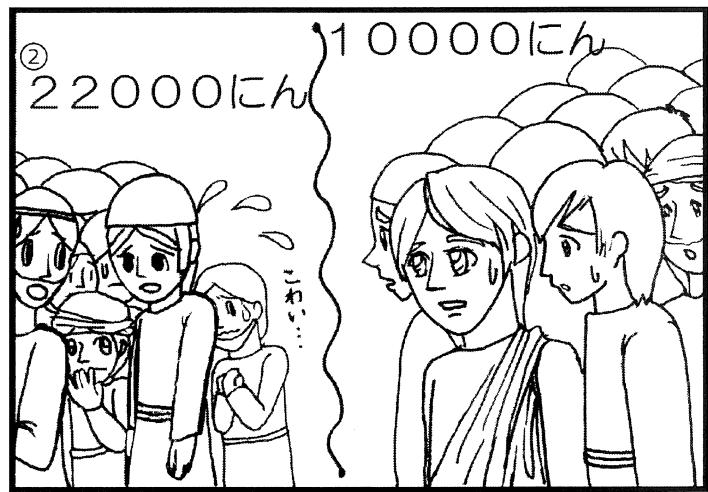
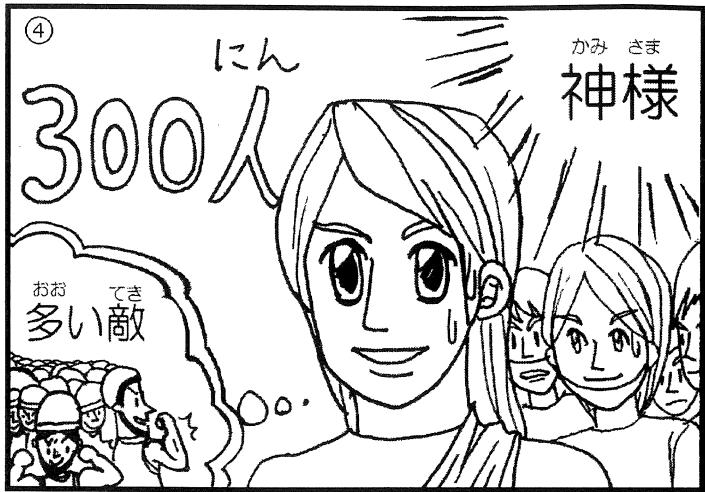
* 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月19日 弱虫なのに「大勇士?」 土師記6・7~16

- 敵から隠れてこそこそ酒ぶねで麦を打つギデオンに、御使いが現れる。
- 御使いが、ギデオンが大勇士となりイスラエルを救うと伝えるが、無理ですと言い訳するギデオン。
- 神様に用いられる条件は、強いできる自分でなく、弱いからこそ神様の力が現される人。
- 神様の力で、少ない人数で多い敵に勝利したイスラエルの戦士たち。
- 怖気づくギデオンを励ます神様。
- ペテロもパウロも神様の力で変えられ、用いられた。

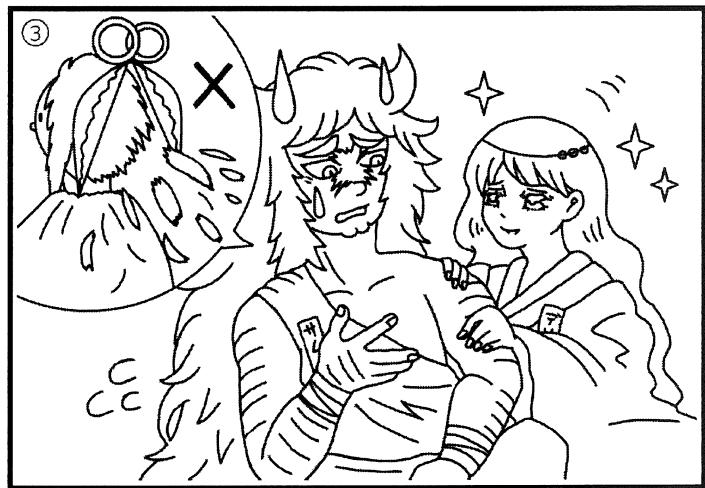
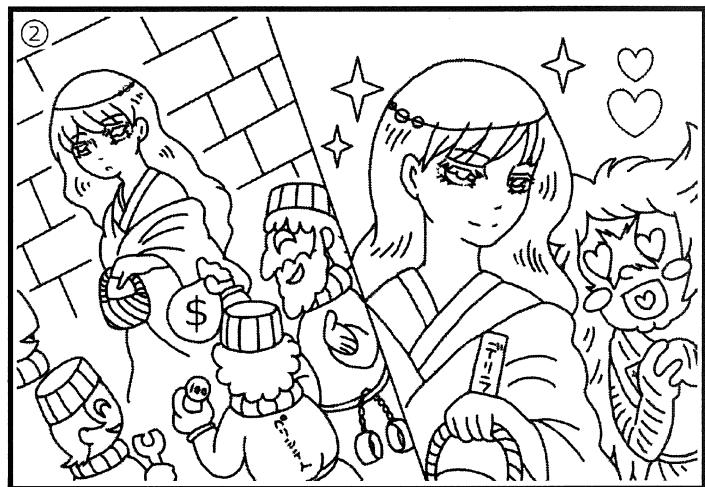
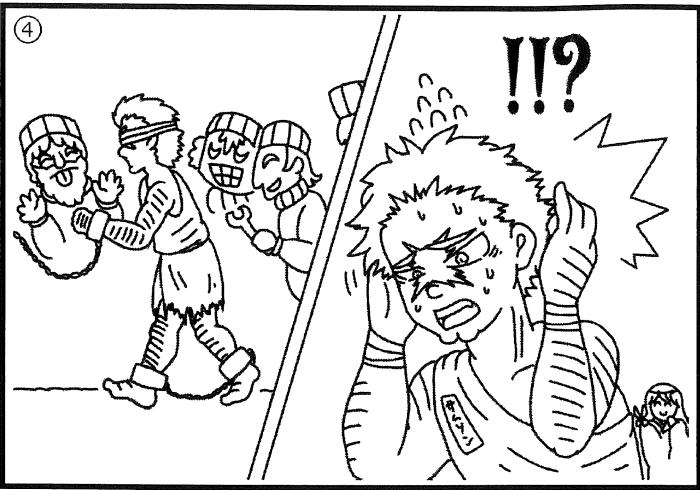
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月26日 「選び抜かれた戦士」らしく生きよう！ 土師記7・1～8

1. 多くて強いミデアン人たちとの戦いに際し、集まった戦士の人数は神様から見れば多すぎた。
2. 恐れおののく者たちをさらせたら、二万二千人が去り、1万人が戦士として残された。
3. 「まだ人数が多すぎる」と言われる神様は、水の飲み方で戦士を選ばれた。
4. 最終的に三百人が選ばれて、多くて強い敵に、神様と一緒に立ち向かっていった。
5. 神様の力によって、見事勝利！
6. 私も、神様の力によって大勇士にされ、イエス様のことを伝える人になる。

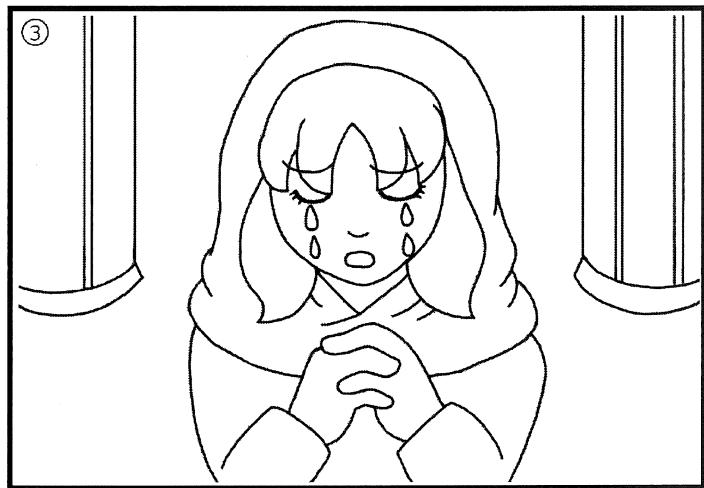
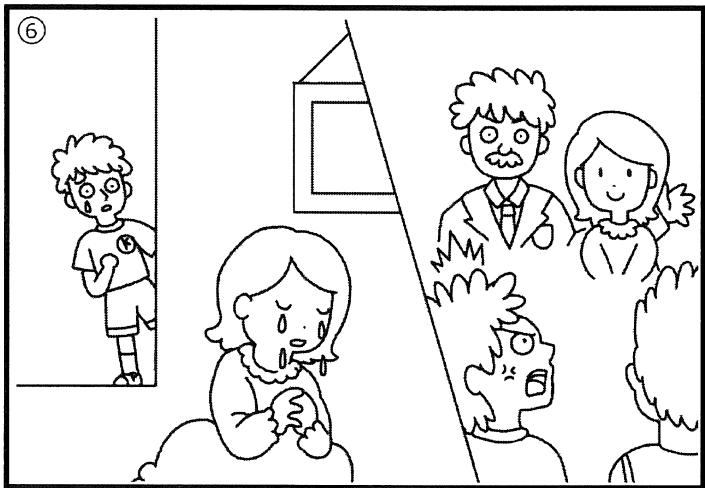
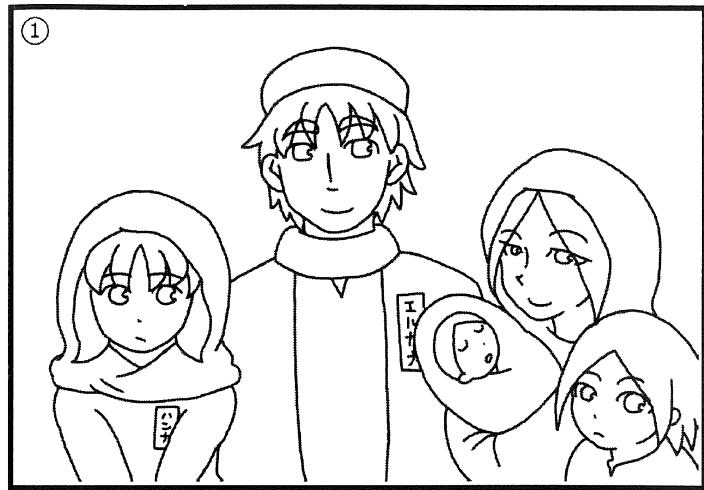
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



5月3日 あなたも私もナジルびと 土師16・4~6、15~22

1. 力強いサムソン。御使いに命じられ、一切ぶどう酒を飲まず、髪の毛を剃り落すことをしませんでした。
2. サムソンはデリラに恋をしました。ペリシテ人たちが、デリラにサムソンの秘密を探るよう言いました。
3. デリラはサムソンにしつこく願い続け、根負けしたサムソンはデリラに秘密をばらしてしまったのです。
4. 神様がご一緒ではなくなったらサムソンは、ペリシテ人に捕えられ、両目をえぐり出されました。
5. 牢獄で悔い改めたサムソンに、神様はもう一度力を注いでくださいました。
6. 神様に背く大勢の人々が、サムソンによって倒されました。そしてサムソンも死んでいったのです。

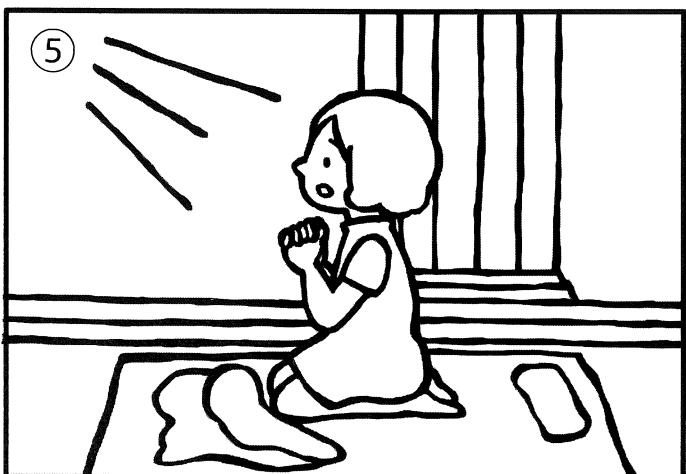
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



5月10日 神のみわざの始まり サムエル上 1・1~20

1. エルカナには、ハンナとペニンナの二人の奥さんがいて、ハンナには子供がいませんでした。
2. ペニンナはハンナをあざけりました。ハンナは悲しくて泣いてばかりでした。
3. ハンナは神殿に行きました。神様の前で泣き、心の中で祈り続けました。
4. 祭司エリは、ハンナの願いを神様がかなえてくださるように。と言ってくださいました。
5. 神様は祈りにこたえて、ハンナに男の子（サムエル）を与えてくださいました。
6. キュックリッヒのお話し。

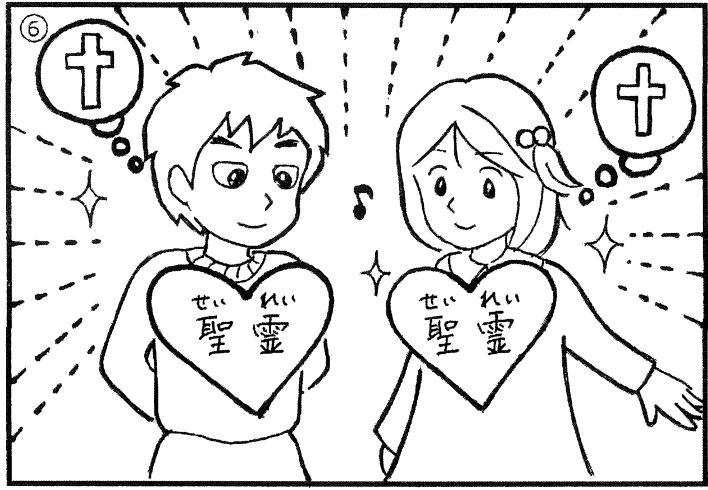
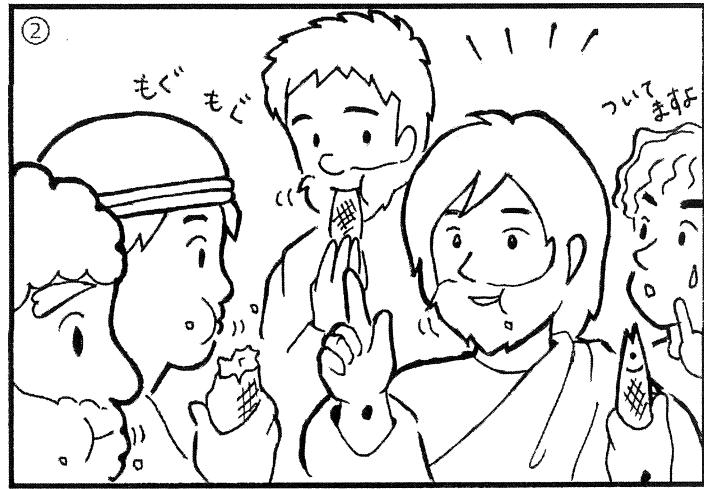
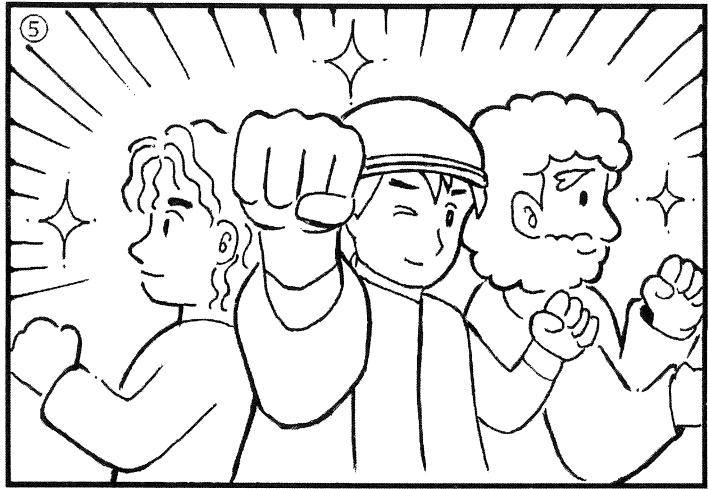
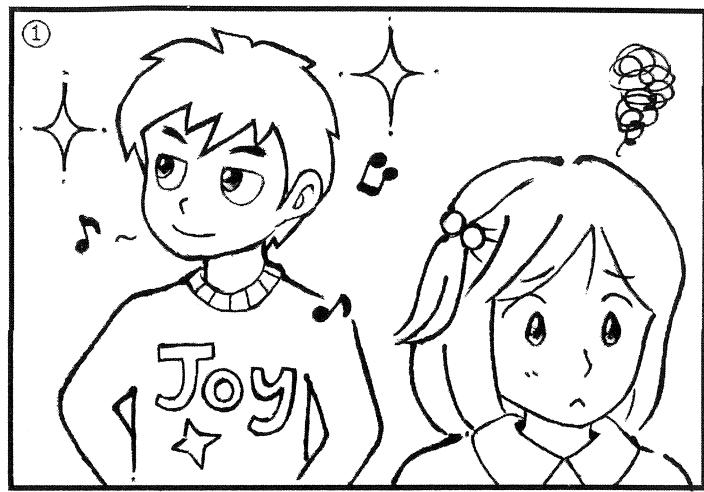
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



5月17日 神の声を聞いたサムエル サムエル上3・1～14

1. サムエルは小さいころから祭司エリ先生のところに預けられ、神様の仕事のお手伝いをするようになりました。
2. いつものように神殿で寝ていると、「サムエルよ、サムエルよ」とどこからか呼ぶ声がします。
3. 飛び起きてエリ先生の寝室に走っていきますが、先生はサムエルを呼んでいないといいます。
4. 神様がサムエルを呼ばれたことに気付いたエリは今度名前を呼ばれたら、「しもべは聞きます。主よ、お話しください」と言うのだとサムエルに教えました。
5. 4度目に「サムエルよ、サムエルよ」と呼ぶ声がした時、サムエルは先生に教えられたように答えました。神様はこれから起こることをお告げになり、サムエルはそれに一生懸命耳を傾けました。
6. 祈る時、一番大切なことは、神様のみこころを知ることです。神様が何を願っておられるのかを聞く心で祈りましょう。

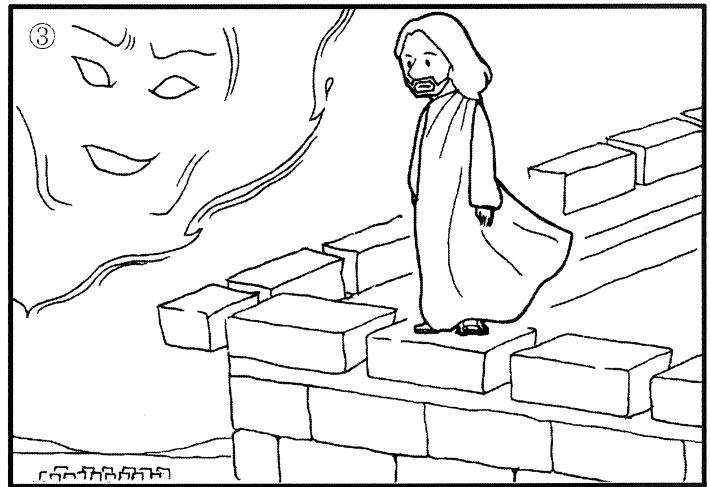
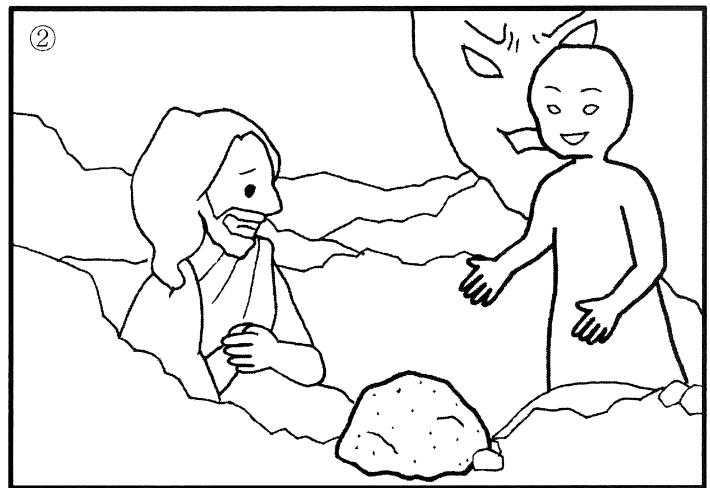
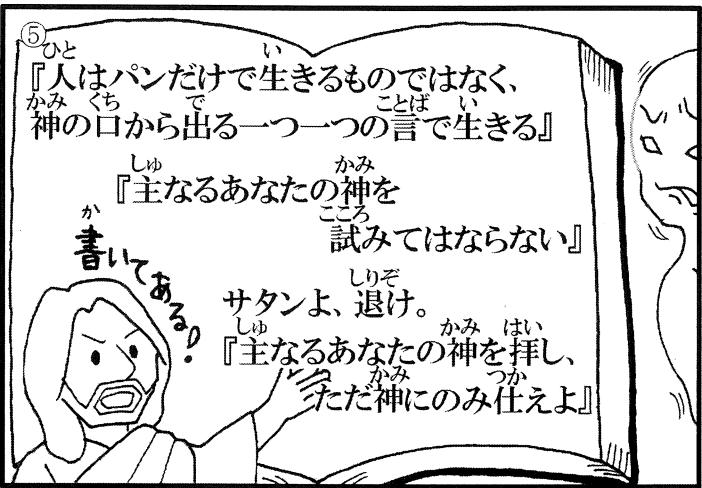
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



5月24日 「あなたを力付ける聖靈」 使徒行伝1・3~8

1. 面白くない気持ちで毎日過ごすのではなく、イエス様の証人として喜びあふれる歩みができたら、どんなに良いだろうか。
2. イエス様は復活後、弟子たちと食事をしている時、「あなたがたはまもなく、聖靈によってバプテスマを受ける」という約束をされた。
3. イエス様が天に昇られ、聖靈を待つ弟子たち。自分たちは、イエス様がいなければ生きていけない弱い者であることがわかってきた。
4. イエス様は、「聖靈がくだる時、地の果てまでわたしの証人となる」と約束された。
5. 聖靈は、ダイナミットのような力で、弟子たちを全く新しくつくり変えてくださいった。
6. 喜びあふれたイエス様の証人となるためには、どうしても聖靈に満たされることが必要である。

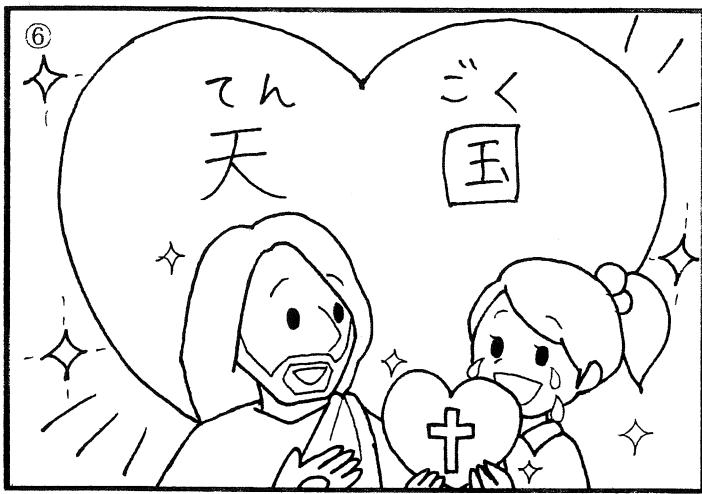
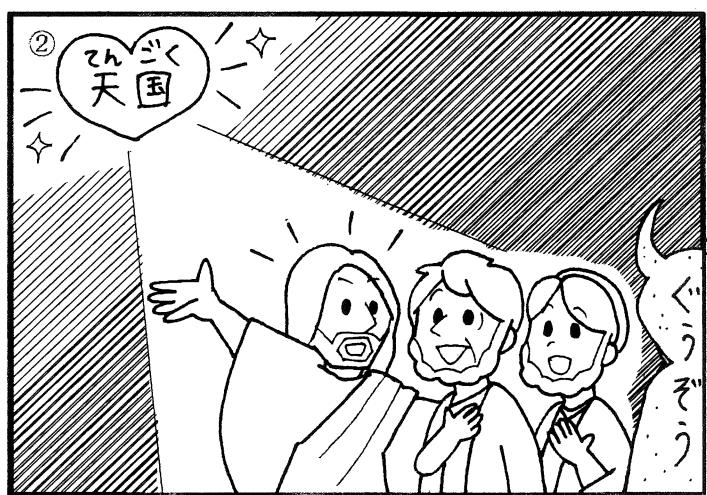
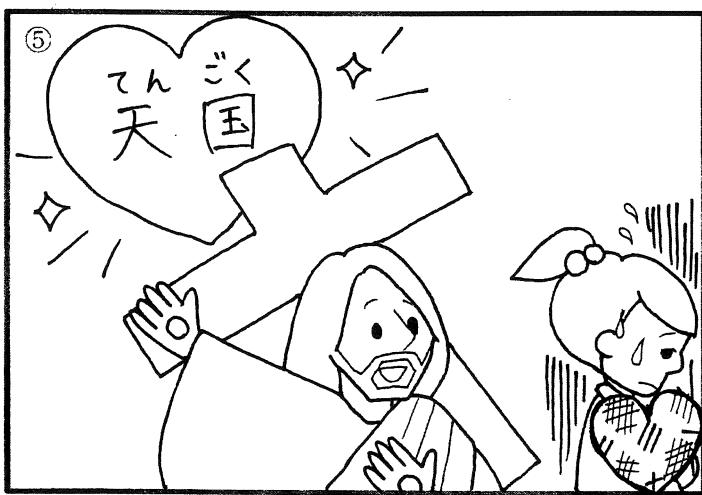
*各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



5月31日 「あなたは勝利者！」 マタイ 4・1~11

1. サタンは、人を神様から引き離すために、人の心を誘惑して、罪を犯させようとする。
2. サタンはイエス様に、石がパンになるように命じたらどうだ、と誘惑した。
3. サタンは、イエス様を神殿の屋根に立たせ、「ここから飛び降りてみろ、天使が支えるだろう」と誘惑した。
4. サタンは、「自分を拝むなら全てのものを与えよう」と、イエス様を誘惑した。
5. イエス様は、聖書の御言葉によって、誘惑に勝利された。
6. しっかりと御言葉の剣を持って、勝利の中で、誘惑を避けている男の子。

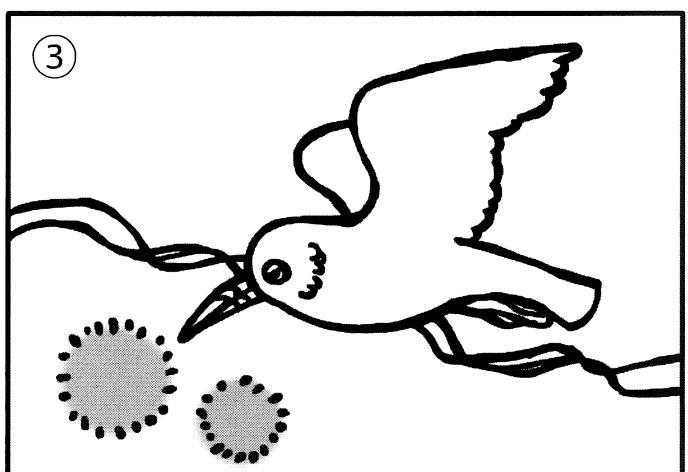
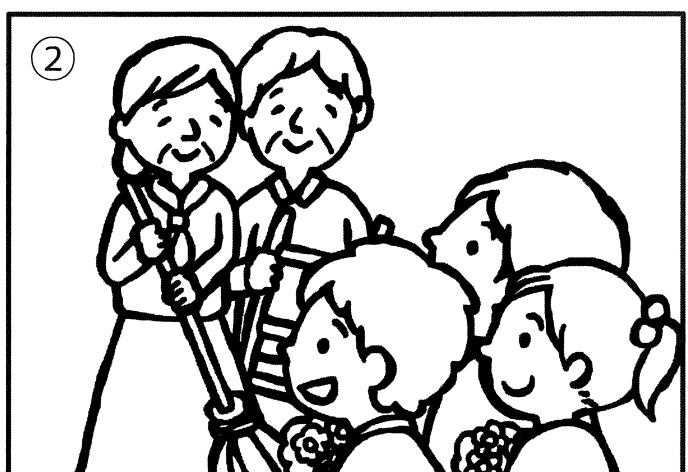
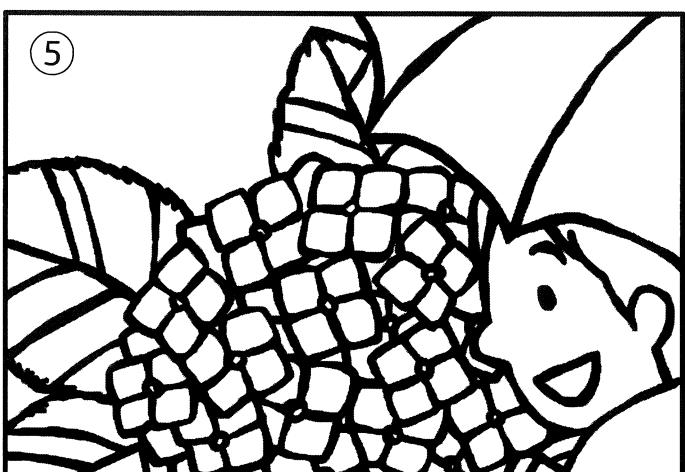
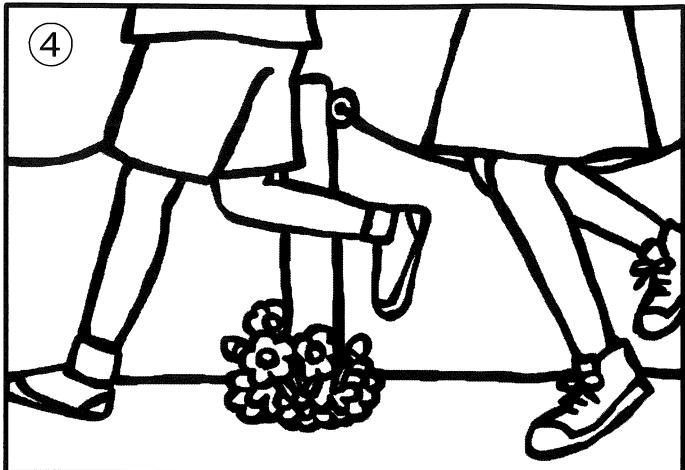
* 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月7日 「天国の幸せを体験しよう」 マタイ 4・12~17

1. 神様から離れ、偶像礼拝を行うカペナウムの人々。
2. イエス様はカペナウムに行って宣教を始められた。
3. イエス様を証しするには、聖霊が必要。イエス様が遣わされ、宣教されるにも聖霊が必要だった。
4. 「悔い改めよ、天国は近づいた」と言われたイエス様。
5. 罪に向って、天国とは真逆に歩む女の子。
6. イエス様を信じ、回れ右して天国に向かって歩んでいく女の子。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

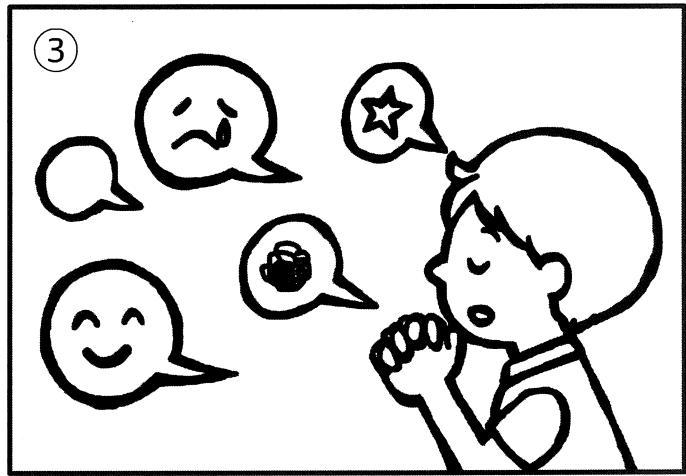
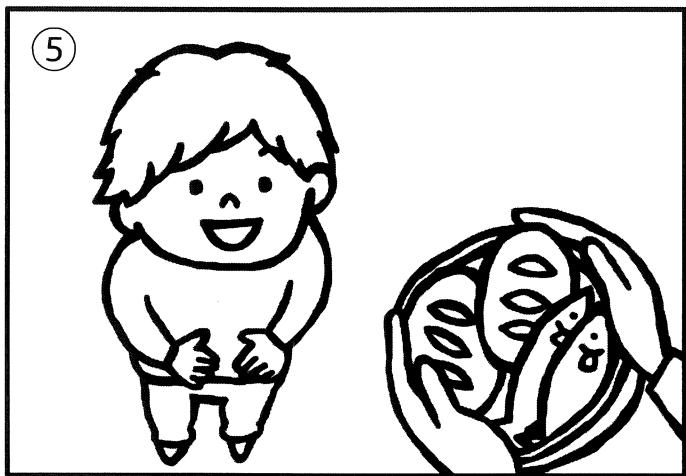
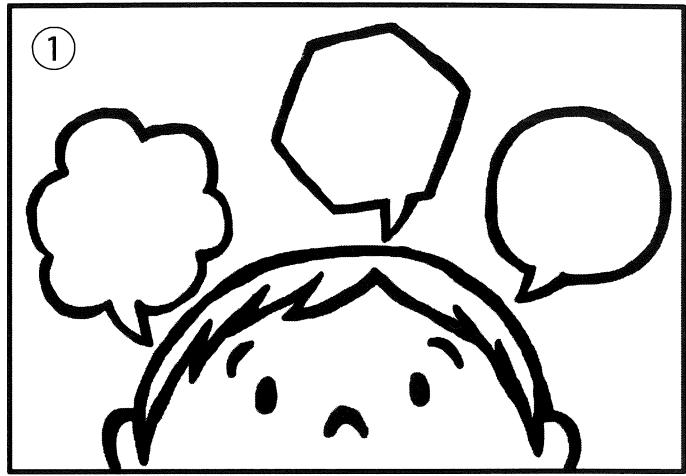


6月14日 心配は無用！（花の日・子供の日）

マタイ6・25～34

1. レオナード先生は7歳になった子供たちに聖書をプレゼントし、頭に手を置いて神様の祝福をお祈りしました。
2. 子供たちは礼拝後、美しいお花を持って病気の人を見舞ったり、日頃お世話になっている人たちを訪問してお礼に行きました。
3. 野の花は自分で歩いてどこか別の場所に行くということはありません。ただそこに置かれた所にじっとしているだけです。
4. 野の花は、人に見られようと見られまいと花を咲かせ、何百倍もの種を実らせるという自分の務めを黙々と遂行しています。
5. アジサイの花は日に日に色を変化させます。そんな生きた服は、世界でまだ発明されていないでしょう。
6. 心が心配で支配されていると、神様のことばも聞こえません。神様を第一とする時、私たちの考えは変えられていきます。

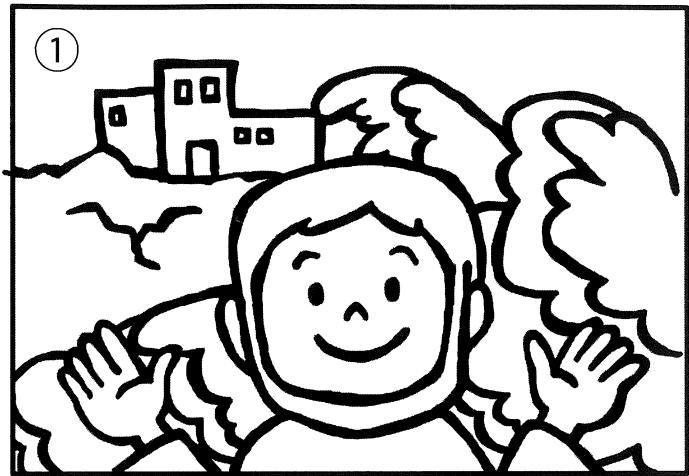
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



6月21日 天の父に祈ろう！（父の日） マタイ7・7～12

- あなたはお祈りする時、どのような言葉で始めますか？
- イエス様のお祈りはどのような言葉で始まっているでしょう。
- お祈りは神様とお話することです。お話ですから、よそゆきの言葉を使う必要はありません。
- イエス様はお祈りする時、「求めよ、搜せ、門をたたけ」と三回も同じような言葉をくりかえし、熱心に祈り求めなさいとおっしゃっています。
- 天の父は信じて熱心に求める時、一番良い時に、一番良い方法で、一番良いものを与えて下さるのです。
- 名古屋教会の人たちが心を一つにし、熱心に祈り続けたとき、神様はすばらしい建物を与えて下さいました。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



6月28日 びくともしない土台は？ マタイ7・24～27

1. 岩の上に建てた家は、とても頑丈で、洪水がその家に押し寄せてても、びくともしませんでした。
2. 地面を深く掘るのが面倒で砂地の上にそのまま建てた家は、洪水が押し寄せると倒れてしましました。
3. ただみことばを聞くだけでなく、イエス様を信じ、イエス様のお心を知ってみことばを実行する人だけが天国に入れます。
4. びくともしない生き方とは、み言葉を土台とした生き方です。
5. どんな嵐の中を通されても、力強い主のみ手が私たちを支えて下さいます。
6. コーリー・テン・ブームというオランダの婦人は、ナチ収容所の中でもみことばを信じ続けました。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大